



11月のほいくえんだより

小倉社会事業協会
北方なかよし保育園
令和3年11月1日
951-1515

11月は旧暦で『霜月』と呼ばれ、その名の通り『霜が降りる月』が由来とされています。昼夜の寒暖差が徐々に大きくなり、体調を崩す子どもが増えてきました。

感染者が激減した新型コロナウイルス感染症も完全に収束はしておらず、冬には新型コロナ流行の第6波も懸念されているようです。マスクの着用や規則正しい生活を送ることで病気を寄せ付けない体作りをしたいものです。また、保育園は集団生活をしていますので、初期の風邪症状や発熱がみられた際にはまずは受診し、医師の診断を得てからの登園にご協力下さい。

服装の調節が難しい季節ですが、天気や気温を見ながら子ども達が元気いっぱいにご過ごせるように配慮していきたいと思えます。

<今月の行事>

○日(○) 避難訓練

○日(○) 誕生会

※○月○日(○)～○月○日(○)
ぞう・ぱんだ組保育参観



薄着で過ごそう!

朝晩は冷え込むようになり、厚着をして登園する子どもたちも増えてきました。

日中走り回る子どもたちは、大人が思っているよりも汗をきます。汗で冷えて風邪をひくこともありますので、保育園での子ども達の服装は薄手で良いようです。

登校園の際にはジャンパーや重ね着できるものをご用意下さい。

<12月の行事>

○日(○) 発表会ごっこ写真撮り
(りす・うさぎ・ぱんだ組)

○日(○) 発表会ごっこ写真撮り
(くま・きりん・ぞう組)

※発表会ごっこの保護者参加はありません。

○日(○)～○日(○) きりん・うさぎ組保育参観

○日(○)～○日(○) くま・りす保育参観

○日(○) クリスマス誕生会

○日(○) 避難訓練

○日(○) 保育納め



119番の日



○月○日(○)に総合避難訓練があり、消防署員に子ども達の避難の様子を見て頂き、保育士は消火訓練を行いました。訓練後は園庭に停まった消防車を見て「これはなに？」と消防署員に質問せめの子も達でした。

消防庁では、11月9日を「119番の日」としています。保育園では、月1回の避難訓練時、消防署への通報訓練も行っています。

いざという時はパニックになりがちです。家庭でも、消火器を常備したり、通報の仕方を書き出したりして災害に備えましょう。

おたんじょうび おめでとう



りす組 (0歳児)
2名

うさぎ組 (1歳児)
2名

くま組 (3歳児)
1名

きりん組 (4歳児)
2名

